

基本方針

子どもがはつらつと育つまち



◆すべての子どもが健やかに安心して育つしくみづくりを進めます。

●学童保育所への運営補助や必佐学区学童保育所太陽の子の増設をします

(1億820万円)

・町内の学童保育所の運営の補助をします。また、必佐学区学童保育所太陽の子の増設工事を行います。

●私立保育所の運営負担金の支出や町独自の保育費加算補助、延長保育、障がい児保育、低年齢児保育実施のための補助をします

(2億2,817万円)

・私立保育所（わらべ保育園・第二わらべ保育園）の運営の補助をします。また、地域子育ての支援や一時保育の促進、障害児保育や低年齢児保育などを実施するための補助をします。

●児童虐待の防止に取り組みます

(180万円)

・子どもを虐待から守るため、虐待防止に取り組みます。

●日野町子育て・教育相談センターを中心に、子育て相談を行います

(1,720万円)

・「日野町子育て・教育相談センター」で、発達障がいなどの早期発見、早期支援の実施や、教育相談による子ども、家庭、学校（園）の支援をします。

●幼稚園の改修工事を実施します

(158万円)

・今年度は、日野幼稚園の壁面の改修工事などを実施します。

●小学校の改修工事を実施します

(1,600万円)

・今年度は、必佐小学校管理棟のトイレ改修を実施します。



●小学校の教育の充実のため教育用パソコンの更新や学習支援員および外国語教育の支援員を配置します

(6,551万円)

・きめ細やかな学習指導のため、支援員を配置します。また、5,6年生の外国語授業のための支援員の配置や、漢字検定の受検助成、標準学力調査の実施や、日野小学校と南比都佐小学校の教育用パソコン（タブレット型）の更新を行います。

●中学校の教育を充実させるため町独自の講師加配を行います

(2,726万円)

・中学校の35人学級（少人数指導）を実施するため、町単独の臨時講師を配置します。また、学習支援員配置や英語検定の助成、標準学力調査の実施をするなど、中学校の教育振興に取り組みます。

●子育て世帯臨時特例給付金を支給します

(1,487万円)

・平成26年度に実施した、子育て世帯臨時特例給付金を引き続き支給します。



基本方針

ともにいきる 安心させあいのまち

◆性別や年齢、国籍や文化、生活習慣等の違いにかかわらず、誰もが人権を尊重され、互いに認めあい、助けあい、支えあって暮らせる地域づくりを進めます。

●介護保険を運営します

(2億7,221万円)

・介護保険の運営や介護給付、介護予防事業、高齢者の総合的な相談等の業務の運営のため介護保険特別会計へ繰出しをします。

●障がいのある方が地域で安心して生活できるよう福祉サービスの給付などを実施します

(4億5,247万円)

・障がい福祉サービスの給付や充実などにより、障がいのある方の日常生活および社会生活を総合的に支援します。

●福祉医療費の助成をします

(1億8,468万円)

・乳幼児、重度心身障がい者、母子・父子家庭、低所得老人の方へ医療費の一部を助成します。今年度から、子どもの医療費助成を拡大し、小学校3年生の通院医療費助成を小学校6年生までに拡大します。(10月から実施します。)

●臨時福祉給付金を支給します

(4,700万円)

・平成26年度に実施した、臨時福祉給付金を引き続き支給します。



基本方針

誰もがすこやか 元気に暮らすまち

◆地域医療をまもり、健康でいきいきと暮らせるしくみづくりを進めます。

●国民健康保険を運営します

(1億3,472万円)

・国民健康保険の医療給付や運営費、所得の低い方や失業された方への保険料の軽減や出産一時金の給付などのため、国民健康保険特別会計へ繰出します。

●後期高齢者医療を運営します

(3億2,559万円)

・75歳以上の方等を対象とした後期高齢者医療の運営のため、医療給付費や制度運営に必要な経費を負担します。また、運営事務費や所得の低い方への保険料の軽減などの財源として一般会計から特別会計へ繰出しをします。

●病気や感染症を防ぐため予防接種を実施します

(5,224万円)

・麻しん風しん、BCG、四種混合、日本脳炎などの予防接種により病気や感染症を予防します。また、新たに、成人用肺炎球菌、B型肝炎の予防接種の費用を助成します。

●健康相談やがん検診などを実施します

(3,010万円)

・生活習慣病の予防や健康増進のため、健康相談、健康診査を実施します。また、がんの早期発見のためがん検診を実施します。また、がん検診の受診勧奨を強化し、受診率の向上を図ります。

